■「令和８年度大阪の継続的なにぎわい創出・発信事業に関する経済波及効果等測定調査業務」に係る質問への回答

【質問受付期間】令和8年10月23日午後２時から令和8年11月6日（金曜日）正午まで

※ 類似のご意見･ご提案につきましては、まとめて公表しています。

No.	資料名称	項目番号	質問内容	回答
1	仕様書	1	「大阪の継続的なにぎわい創出・発信事業」は令和７年度から実施しているとのことだが、令和７年度の経済波及効果等測定調査の報告書等はあるか？	「大阪の継続的なにぎわい創出・発信事業」のイベント等は令和8年度から実施しているため、令和7年度の経済波及効果等測定調査の報告書等はありません。（令和７年度は事前準備等のみを実施）
2	仕様書	2	業務内容に「直接効果（消費額等）の推計」、「経済波及効果・税収の推計（うち、府内外の別）」とあるがが、具体的にはどのような数値を示せばいいか？	来場者アンケートと開催事業費から、支出額等を府内・府外の別（来場者消費等は居住地、開催事業費は支払先の所在地）に分類した結果をもとに算出した、府内・府外の別に区分された直接効果（消費額等）、経済波及効果及び税収の推計値となります。経済波及効果は、大阪府産業連関表を用いて大阪府内に生じる効果を推計してください。 なお、本調査は、府内における直接効果（消費額等）、経済波及効果・税収だけでなく、府外からの来場者等によりもたらされる直接効果（消費額等）、経済波及効果・税収を調べることを目的としています。本目的を明確化するため、仕様書訂正を行います。
3	仕様書	3	来場者アンケート結果は、個票データで提供されるのか？ローデータで提供されるのか？	ローデータ（Excel・CSV等）で提供します。
4	仕様書	3	来場者アンケートについて、調査票にはどのような設問が含まれるのか？	ホームページにアンケート調査票（雛形）を添付しますので、そちらをご覧ください。

No.	資料名称	項目番号	質問内容	回答
5	仕様書	3	各イベントの開催費用について、目別（会場使用料、設営・制作費、広告宣伝費、警備費、出演料、人件費、交通費、宿泊費　等）の内訳が分かる資料は提供いただけるか？	イベント開催後に提供します。
6	仕様書	3	各イベントの開催費用について、支払先事業者の府内・府外がわかる資料は提供いただけるか？	イベント開催後に提供します。
7	仕様書	4	税収の推計について、想定する対象税目の範囲（国税・地方税の別、地方税のうち大阪府税・市町村税の別）はどれになるか？	地方税のうち、大阪府税と府内の市町村税となります。
8	仕様書	6	報告書について、概要版・詳細版のおおよその想定文量や体裁（カラー・製本の要否）は決まっているか？	文量に決まりはございません。体裁については、A4サイズでファイルに綴った紙媒体での提出となります。また、カラーでの提出をお願いします。
9	別紙1	―	3月頃に開催予定のコンテンツについて、来場者数・開催事業費・アンケート結果等の提供時期と、報告書の提出期日について、想定はあるか？	イベント開催後、1週間程度を目途に提供を予定しております。報告書の提出期日については、契約にあたり実行委員会と協議の上で定めた日とします。